

編集・発行＝松戸市水道部  
 〒270-0027 松戸市二ツ木42番地の2  
 総務課 TEL 047(341)0430  
 工務課 TEL 047(341)0911  
 FAX 047(349)0881  
 公道漏水等の連絡は工務課まで

# 水道まつど

ホームページアドレス <http://www2.city.matsudo.chiba.jp/suidou/>

平成16年12月1日 現在  
 給水戸数……36,181戸  
 給水人口……79,139人

## 地震災害に強い水道をめざして

### 過去の地震災害を教訓に…

松戸市水道部では、「兵庫県南部地震」や「新潟県中越地震」等の大震災を教訓に、災害時における水道施設の被害と市民生活への影響を最小限に抑えるため、施設の耐震化など災害に強い水道をめざし、施設整備を行っていきます。



新潟県中越地震の被害状況

## II 災害に備えて

### (1)非常用飲料水貯水槽による給水

大地震が起こった場合、浄水場の損壊や水道管の破損等により断水が予想されます。

このような場合に備えて、市民の皆さまが飲料水を確保することができる応急給水拠点として、常盤平浄水場・小金浄水場・大金平浄水場・幸田配水場、他に有効容量100m<sup>3</sup>の「非常用飲料水貯水槽」を横須賀中央公園(小金地区)とやまぶき公園(常盤平地区)の地下に設置しています。



常盤平・やまぶき公園

## I 災害に強い水道施設の整備

### (1)基幹施設(浄水場)の耐震化の整備

本市の水道は、「安全でおいしい水」を常に安定して供給することを目的として施設の整備を進めてきました。

なかでも浄水場は、水道施設の心臓部とも言える最も重要な施設で、仮に大震災による被害を受けた場合、断水等で市民生活及び都市機能に与える影響は甚大なものになると考えられます。

基幹施設である小金浄水場は、主要施設の配水池、電気計装並びに機械設備等は浄水場創設時の施設のままで老朽化が著しく、安全な水を安定して供給することに支障をきたす恐れがあり、施設の更新、耐震対策が急務となっています。

そのため「第五次拡張事業計画」の中で、更新を予定している小金浄水場については、より耐震性を有する構造の新浄水場を、平成17年度から着手するため準備を進めています。

### (2)水道(配水)管の整備

平成3年度より「石綿管更新事業」として、水道事業創設当時に布設した石綿管をより耐震性の高いダクタイル鑄鉄管に取替える工事を毎年行っています。

平成16年度末では、石綿管の残存率は30.82%となり平成25年度の完了を目標に事業を進めています。

### (3)隣接事業者との緊急連絡管の設置

地震、渇水時における緊急給水を確保するため、千葉県水道局及び流山市水道局と「緊急連絡管」を結んでいます。

### (2)ご家庭での飲料水の保存

災害が発生した場合、道路の損壊等で交通が遮断され、応急給水・復旧作業体制が整うまで時間がかかります。

給水を受けられるようになるまでに、一人1日3リットルの飲料水が必要と言われています。万が一に備えて各ご家庭でも最低3日分の飲料水の保存を心がけましょう。



### (3)防災訓練の実施



防災訓練の応急給水風景

災害時に迅速な対応を図るため、毎年行われる松戸市総合防災訓練に参加して、施設の復旧訓練、応急給水訓練を実施しています。



### (4)水道事業者間の災害時相互応援協定の締結

地震等の災害で被災した場合、速やかに給水能力を回復できるように(社)日本水道協会(水道事業者の会員組織)の会員間で、相互応援活動に関する協定を締結しています。

備えあれば憂いなし『一人ひとりの水の確保が大切です』